

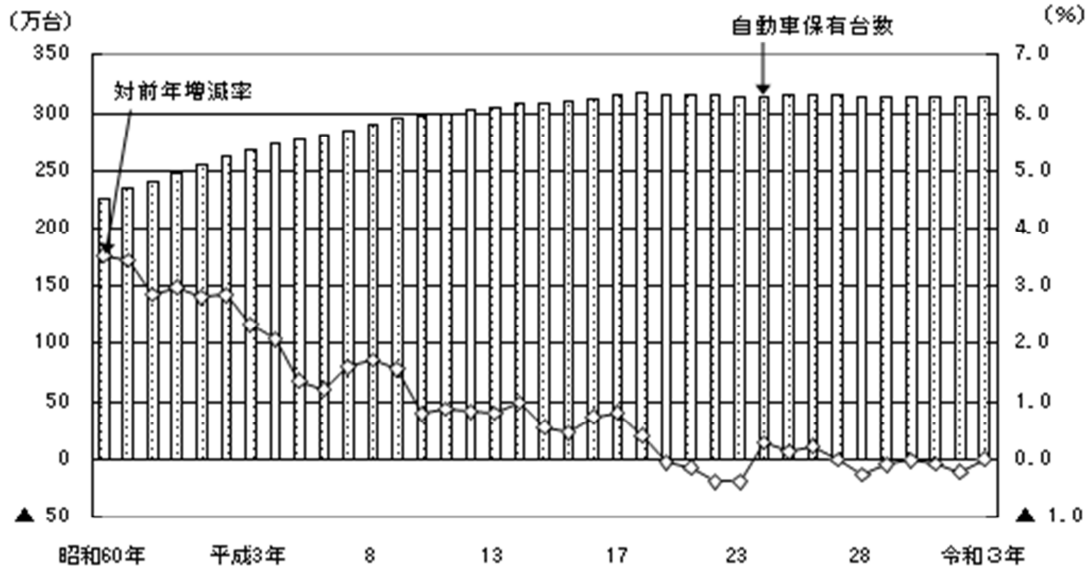
令和3年静岡県の自動車保有台数調査結果の概要

1 自動車保有台数

自動車保有台数は3,136,260台、7年ぶりに増加

令和3年4月1日現在の県内の自動車保有台数は、3,136,260台で、前年3,136,141台と比べ119台増加となり、昨年の0.2%減に対し7年ぶりに前年より増加した。

第1図 自動車保有台数及び対前年比増減率の推移

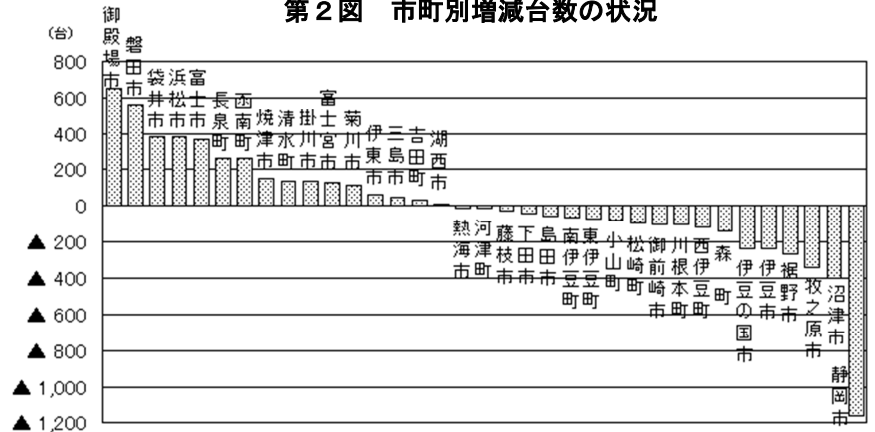


2 市町別自動車保有台数

16市町が前年より増加、19市町が前年より減少

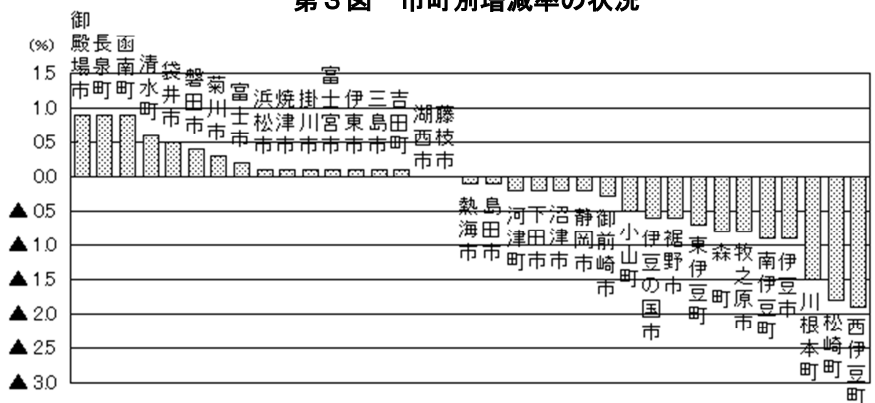
増減台数順位		
順位	市町名	増減台数
1	御殿場市	650
2	磐田市	565
3	袋井市	384
4	浜松市	382
5	富士市	371
～		
31	伊豆市	▲ 239
32	裾野市	▲ 269
33	牧之原市	▲ 343
34	沼津市	▲ 401
35	静岡市	▲ 1,160

第2図 市町別増減台数の状況



増減率順位		
順位	市町名	増減率%
1	御殿場市	0.9
1	長泉町	0.9
1	函南町	0.9
4	清水町	0.6
5	袋井市	0.5
～		
31	南伊豆町	▲ 0.9
31	伊豆市	▲ 0.9
33	川根本町	▲ 1.5
34	松崎町	▲ 1.8
35	西伊豆町	▲ 1.9

第3図 市町別増減率の状況



3 車種別自動車保有台数

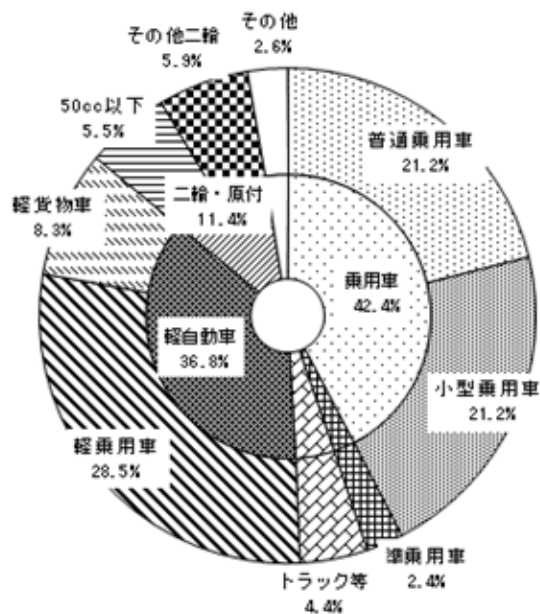
(1) 車種別構成比

車種別では、全体の42.4%が乗用車

全体の42.4%が乗用車であり、次いで軽自動車が36.8%を占める。前年と比較すると、軽自動車は0.3ポイントの上昇、乗用車及び二輪・原付は0.2ポイントの低下となっている。

車種	台数	令和3年	前年
乗用車	1,330,501	42.4%	42.6%
（普通乗用車）	666,013	21.2%	20.9%
（小型乗用車）	664,488	21.2%	21.7%
軽自動車	1,153,946	36.8%	36.5%
（軽乗用車）	894,600	28.5%	28.2%
（軽貨物車・軽三輪車）	259,346	8.3%	8.3%
二輪・原付	356,908	11.4%	11.6%
（50cc以下）	171,385	5.5%	5.8%
（その他二輪）	185,523	5.9%	5.8%
トラック等	138,098	4.4%	4.4%
準乗用車（貨客兼用小型自動車等）	75,945	2.4%	2.4%
その他（バス、特車等）	80,862	2.6%	2.6%
計	3,136,260	100.0%	100.0%

第4図 車種別構成比



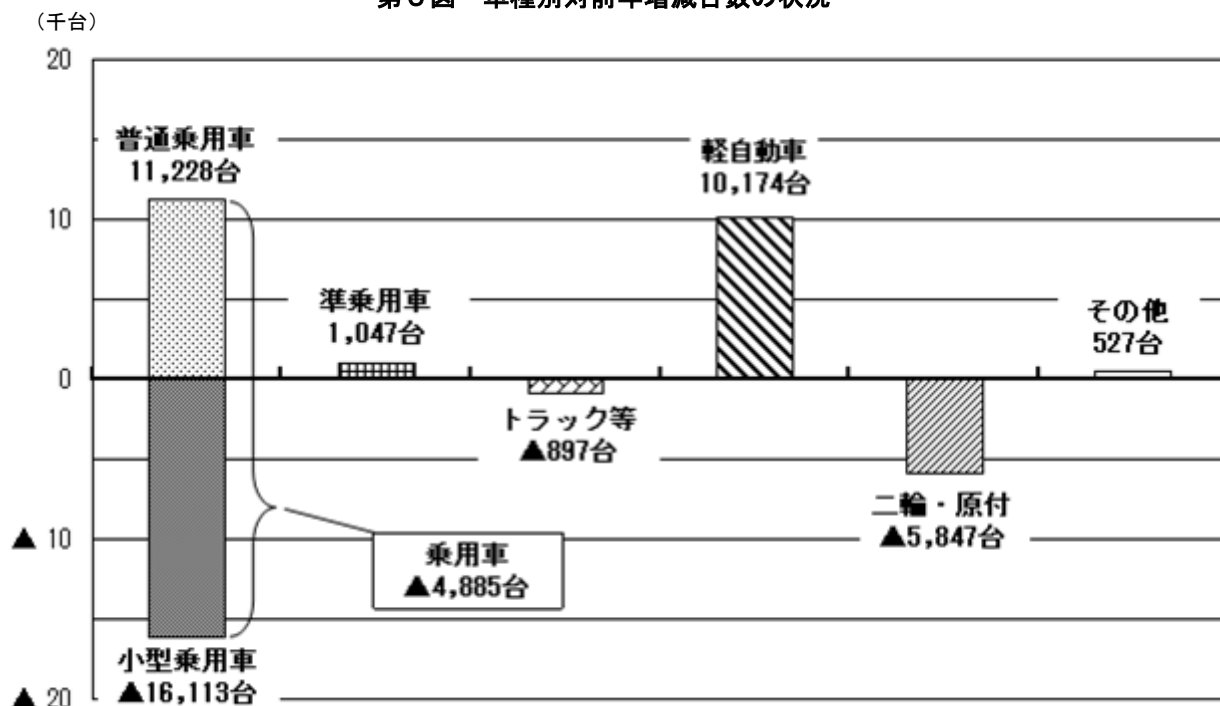
(2) 車種別対前年増減台数

昨年より乗用車は減少、軽自動車は増加

車種別台数を前年と比較すると、普通乗用車は増加しているが小型乗用車の減少が大きく、乗用車全体では4,885台の減少となっている。

また、軽自動車は軽乗用車と軽貨物車及び軽三輪車の増加により10,174台の増加となっている。

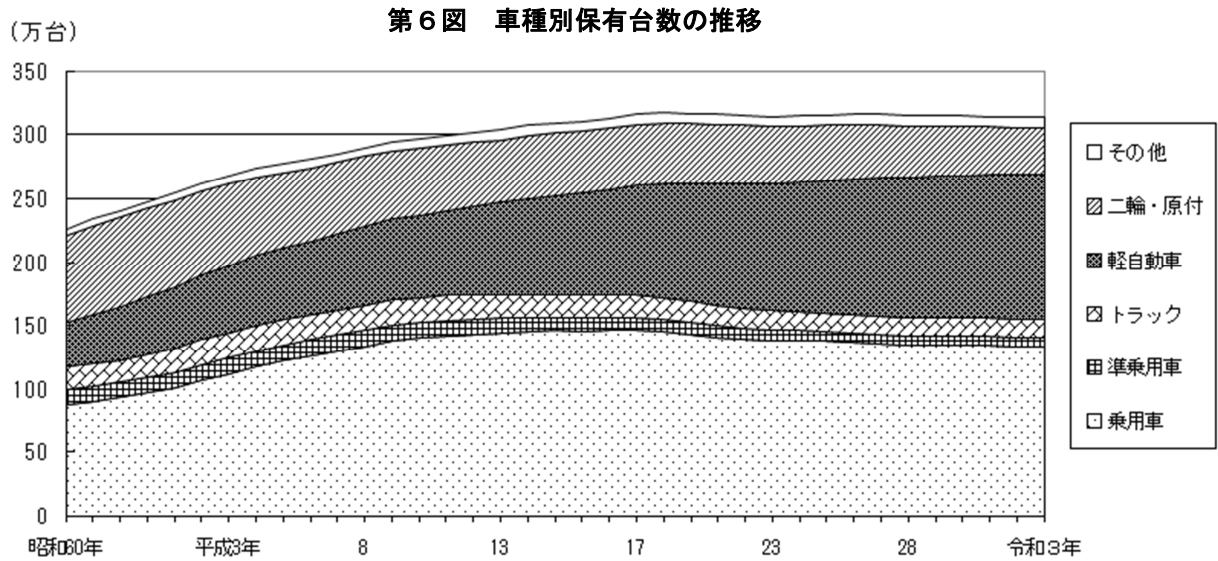
第5図 車種別対前年増減台数の状況



(3) 車種別保有台数の推移

軽自動車は44年連続の増加、乗用車は4年連続の減少

車種別台数の推移を長期的にみると、軽自動車は、昭和53年から44年連続で増加して、令和3年の保有台数は、1,153,946台となった。また、乗用車は1,330,501台となり、4年連続で減少した。



4 電気自動車等の状況

(1) 電気自動車等の自動車保有台数

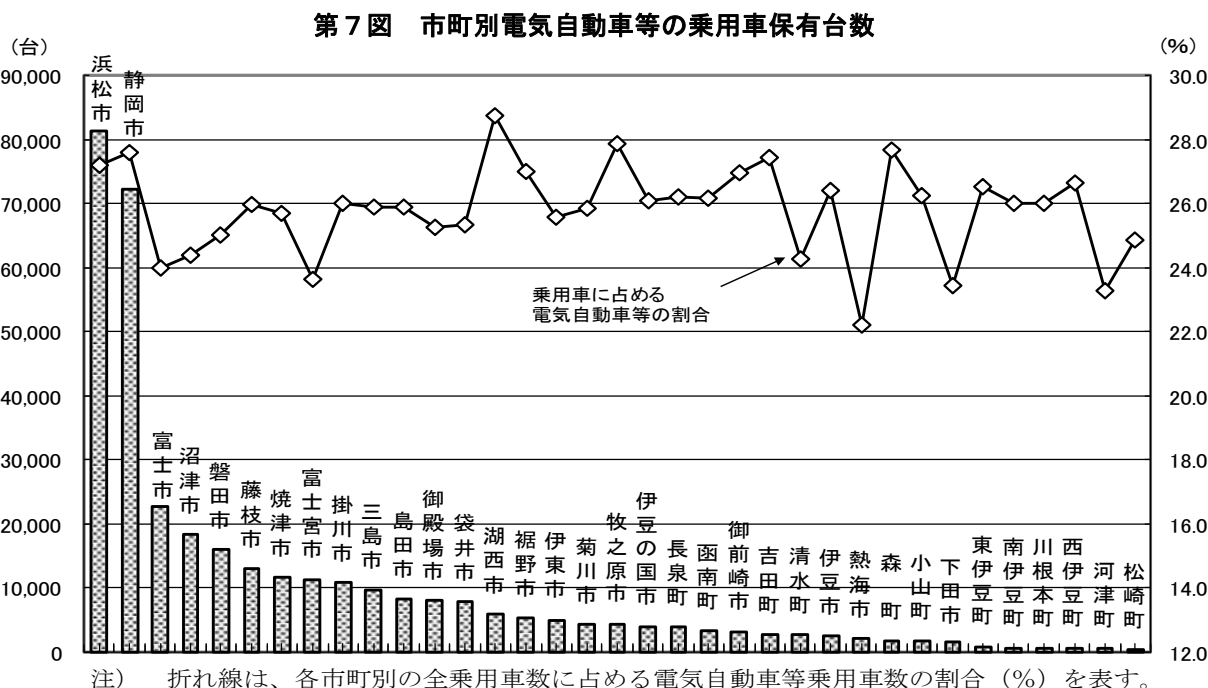
全体に占める割合は11.2%、乗用車に占める割合は26.2%

電気自動車等は県全体でみると350,671台、全車種に占める割合は11.2%(対前年比0.8ポイント上昇)となり、乗用車のみでは348,610台、26.2%(同2.0ポイント上昇)となっている。

(2) 市町別乗用車台数

浜松市、静岡市で全体の44.0%を占める

市町別に電気自動車等の乗用車保有台数をみると、浜松市(81,214台)と静岡市(72,111台)の上位2市の合計台数が県全体(348,610台)の44.0%となっている。



5 自家用乗用車の状況

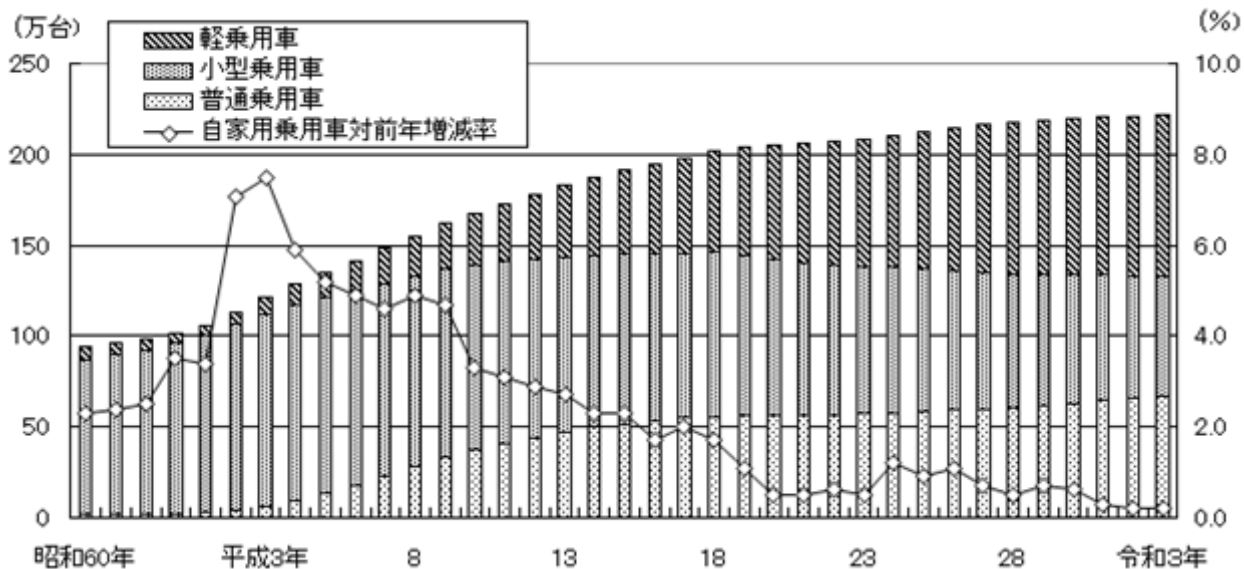
自家用乗用車は前年に比べ0.2%の増加

自家用乗用車（乗用車のうち自家用のもの及び軽乗用車）は2,220,551台で、自動車全体の70.8%を占めており、前年の2,215,056台と比べると5,495台（0.2%）の増加となっている。

自家用の軽乗用車は、32年連続の増加

自家用乗用車の内訳を長期的にみると、軽乗用車は平成2年から一貫して増加し、小型乗用車は平成5年をピークに減少を続けている。なお、普通乗用車は調査開始以降、平成21年に初めて減少したが、平成22年以降再び増加傾向を示している。

第8図 自家用乗用車の車種別保有台数の推移



自家用乗用車1台あたりの人口は減少、1世帯あたりの自家用車保有台数は増加

自家用乗用車1台あたりの人口は1.63人で、前年から0.01人減少した。

また、自家用乗用車の1世帯あたり保有台数は1.50台で、前年から0.02台増加した。

第9図 自家用乗用車1台あたり人口及び世帯あたり保有台数の推移

